

今中 智幸 (1994・法)

D：福島県会津東山温泉コース

会津地方は地震おける物的被害はほとんどなかったというが、同じ福島県ということで会津産の農作物も敬遠されている現状を、実感することができた。

バスガイドさんのお話では、かなりのダメージを受けたとのことだが、現地のみなさんは元気な方ばかりで、悲観的な様子を一切みせることはなかったことについて、馬場副会長から、会津の人々は昔から「我慢強い」ことの話があったが、これはかつてこの地を治めた保科正之が定めた家訓から今に引き継がれているとのことである。

東日本大震災において、我々ができることというのは、限りあるところではあるかと思うが、このように現地に赴くということは、実際に自分で体験することにより、やはり「気づく」ことが多く得ることである。今回においても、その地の方々のお話を聞くことによって、風評被害に悩まされていることをじっくりと体感することができた。

今回のツアーを単なるイベントとせず、継続して何かできるかを考えていかねばならないと思うが、今回のように窮さず現地に行って普通に振舞うこともその一つだと感じた。